

PHILIPS

Health Systems

Philips Radiology Summer Seminar 2017

治療戦略を導き出せるMR画像診断

4つの領域にて「治療戦略を導き出せるMR画像診断」をテーマに、各分野の著名な先生方からご講演いただくセミナーです。

2016年に初回を実施、画像診断医と臨床医の双方の立場からひとつのテーマについての講演を行うセミナーとして、そのユニークな試みに多数の賛同をいただきました。

今年は大阪で初の会となります。ぜひ皆さまお誘い合わせの上ご参加ください。

日 時：2017年7月29日(土) 13:00 – 17:00

会 場：3階 イベントホールA・B

大阪国際会議場

大阪市北区中之島5丁目3番51号

代表世話人：杉村 和朗 先生 (神戸大学)



◀お申し込みはこちらから

http://www.philips.co.jp/rad_summer_seminar

主催

株式会社 フィリップスエレクトロニクスジャパン

Philips Radiology Summer Seminar 2017

13:00 - 13:05 開会の挨拶 代表世話人 杉村 和朗 先生(神戸大学)

第一部 脳神経MRI (脳卒中・脳腫瘍)

座長:山田 恵 先生(京都府立医科大学)

13:05 - 13:30 脳血管・脳腫瘍へのMSDEの応用

演者1:鹿戸 将史 先生(山形大学医学部附属病院・放射線診断科)

13:30 - 13:55 脳神経外科救急診療におけるASLのルーチン化の有用性と必要性

演者2:新谷 好正 先生(小樽市立病院 脳神経外科)

13:55 - 14:00 質疑および討論

第二部 上腹部MRI

座長:伊東 克能 先生(川崎医科大学附属病院)

14:00 - 14:25 消化器内科・外科が求める一歩先行くルーチン上腹部MRI

演者1:野田 佳史 先生(岐阜大学医学部附属病院 放射線科)

14:25 - 14:50 肝細胞癌の最近の動向に基づいた肝細胞癌診断におけるMRI検査の位置づけ

演者2:今井 健二 先生(岐阜大学医学部附属病院 第1内科)

14:50 - 14:55 質疑および討論

14:55 - 15:10 コーヒーブレイク (15分間)

第三部 骨盤部MRI

座長:鳴海 善文 先生(大阪医科大学)

15:10 - 15:35 産褥出血の治療戦略にはMRは必要か?

演者1:山本 和宏 先生(大阪医科大学病院 放射線科)

15:35 - 16:00 産科危機的出血に対するUAEの検討

演者2:藤田 太輔 先生(大阪医科大学病院 産婦人科)

16:00 - 16:05 質疑および討論

第四部 体幹部Diffusion

16:05 - 16:30 ちまたで言われる体幹部拡散強調画像。肯定派? 否定派?

演者:片平 和博 先生(熊本中央病院 放射線科)

16:30 - 16:35 質疑および討論

第五部 フィリップス最新情報

16:35 - 17:00 最新MR装置による臨床応用

演者:高橋 護 先生(聖隷三方原病院)

17:00 閉会の挨拶 (Philips)

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare

